

コイノニア



7月にみなさんと一緒に考えたいのは「平和」についてです。キリスト教では、「平和」は1人で作るものではなく、みんなで作り上げるものだと言われていて、人間同士は時々けんかしてしまったり、仲良くできない状況がどうしても生まれてしまいますよね。誰かの良い部分ではなく、ダメな部分ばかりを気にしてしまったり、イライラしてしまうことがどうしてもあります。

聖書では、そのような人と人との関係が壊れそうになった間をつないでくれるイエス・キリストの存在を伝えています。私たちだけでは不完全な部分が、イエスが一緒にいてくださることで完全なものになるのです。

「実に、キリストはわたしたちの平和であります。」
(エフェソの信徒への手紙2章14-16節)

ギリシア語で「平和」を表す単語に“εἰρήνη (エイレネ)”という名詞があります。そしてこの単語の動詞形には「仲良くする」という意味があるのです。ここから「平和=戦争をしない」ということだけではなく、積極的に誰かと関わって、仲良くなっていくことこそ「本当の平和」であることがわかります。

私たちみんなが仲良く、平和に暮らせるように、イエス・キリストがいつも見守ってくれています。どうか、このイエスの存在を少しだけでも感じて欲しいと願っています。
みなさん1人1人の夏が、平和でありますように…心からお祈りしています！

キリスト教と音楽～これもあれも讃美歌?!～ #03「讃美歌21 471番」

〈讃美歌21 471番 勝利をのぞみ〉

- | | |
|---|---|
| 1 勝利をのぞみ 勇んで進もう、 大地ふみしめて。
ああ、その日を信じて われらは進もう。 | We shall overcome
We shall overcome |
| 2 恐れをすてて 勇んで進もう、 闇に満ちた今日も。
ああ、その日を信じて われらは進もう。 | We shall overcome some day
Oh deep in my heart |
| 3 手をたずさえて 歩もう共に、 勝利のときまで。
ああ、その日を信じて われらは進もう。 | I do believe
We shall overcome some day |
| 4 平和と自由 主はいつの日か、 与えてくださる。
ああ、その日を信じて われらは進もう。 | 本校の礼拝では1節を
日本語と英語で讃美します。 |

この讃美歌は、アメリカの公民権運動「ワシントンの大行進」の際に歌われたことで有名です。キング牧師も演説の中で繰り返し、“We shall overcome”と人々に語っていました。本校でも、平和を祈りながら長年みんなで讃美してきました。また、野球部の応援では勝利を祈って、全校で讃美してきました。球場に響く“We shall overcome”は、とても力強いものですよ！！

7月の予定 月間聖句

「実に、キリストはわたしたちの平和であります。」
(エフェソの信徒への手紙2:14-16)

月間テーマ

「平和を実現する」

4日(月)

高校野球壮行礼拝

夏の甲子園出場を目指して日々練習に励んでいる野球部の選手たちを激励する礼拝です。

12日(火)

インターハイ壮行礼拝

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)に出場する選手たちを激励する礼拝です。

松山学院ものがたり #14 同志社で学んだ先輩たち<6-2> 入江源次郎



同志社神学校を卒業後、高梁教会(岡山県)に赴任し、教会の牧師として人々に仕えました。『高梁教会五拾周年史』には次のように記されています。

「入江牧師と我教会とは何らの因縁なきが如きも、実は奇しきつながりのあることが明らかであります。同牧師は松山市において西村清雄氏夫妻の恩顧を受けられ

し方故、ここに我教会西村夫人との関係、同牧師の母教会たる松山教会と当教会出身の二宮氏と事柄よりして何となく親しき思いをもって迎えるを得ました。」

中国地方の集中応援の教会に選ばれ、特別伝道も展開されました。彼の確固たる信仰をもっての献身的活動は今も語り継がれています。そして、このエネルギーの源こそ、松山夜学校のソルト会であり、同志社の松山バンドから出てきたものでした。

☆今月の「喜ぶ人と共に」大賞☆

花の日訪問

今年の花の日も牧病院を訪問し、花束とメッセージ色紙をお渡ししました。感染対策をしながら、医療従事者・スタッフの方々と交流しました。



野球部3年の新里陽くん、仲本龍生くん、バスケ部の武村青空くんが訪問。



バスケ部が全国大会に出場したことを大変褒めてくださいました。

また、甲子園出場を目指す野球部を励ましてくださいました！